

平成 26 年度

事 業 報 告 書

社会福祉
法 人 松山市社会福祉協議会

も く じ

【一般会計】

1 法人運営事業

- (1) 社会福祉協議会運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- (2) 社協会員加入促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (3) パソコン等情報機器管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- (4) 小口資金等償還促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2 地域福祉活動事業

- (1) 地域福祉サービス事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- (2) 介護相談員派遣事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- (3) 地区社会福祉協議会連絡会運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

3 共同募金配分金事業

- (1) 在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業・・・・・・・・・・ 7
- (2) マイクロバス運行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- (3) 若草福祉まつり開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- (4) 傾聴スキルアップ講座事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- (5) 地域交流サロン助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8
- (6) 共同募金地区社協配分事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (7) 福祉団体助成事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (8) 地区社協基盤整備事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
- (9) 地域福祉活動啓発事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (10) 災害見舞金支給事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- (11) 安心カードみまもり支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (12) ボランティアセンター運行事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- (13) 徘徊等高齢者支援ネットワーク事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (14) 東日本大震災追悼・復興支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (15) 小地域福祉力向上事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
- (16) 元気100倍！わかくさファミリーまつり開催事業・・・・・・・・・・ 15
- (17) 子どもも楽しめる福祉サポートフェスタ開催事業・・・・・・・・・・ 15
- (18) 「耳の日」のつどい開催事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15
- (19) 道後温泉廃棄浴衣活用事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

4 福祉サービス利用援助事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

5 まごころ銀行運営事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

6 資金貸付事業

- (1) 生活福祉資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- (2) 臨時特例つなぎ資金貸付事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

7 障がい者総合相談窓口事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

【公益事業会計】

1 松山市総合福祉センター管理・運営事業	
(1) 総合福祉センター管理・運営事業	20
(2) 地域福祉支援システム管理運営事業	22
(3) 番町福祉センター管理事業	22
(4) 北条社会福祉センター管理運営事業	22
2 高齢者等いきいき支援事業	
(1) 愛の一声訪問事業	23
(2) 在宅ねたきり高齢者理容サービス事業	23
(3) 配食サービス事業	23
(4) 福祉機器貸出事業	23
(5) 松山健康づくり体操教室事業	23
(6) 離島介護サービス対策事業	24
(7) まつやまシニアカレッジ事業	24
(8) 中高年結婚相談支援モデル事業	24
3 ふれあい・いきいきサロン運営事業	25
4 いきがい交流センターしみず管理運営事業	28
5 社会福祉従事者研修事業	
(1) 同行援護従業者養成研修事業（一般課程）	29
6 要介護認定等訪問調査事業	
(1) 要介護認定訪問調査事業	29
(2) 障害支援区分認定調査業務委託事業	29
7 法人成年後見事業	
(1) 法人成年後見事業	30
(2) 市民後見推進事業	30
8 広報・啓発事業	
(1) 福祉大会事業	31
(2) 福祉定期講座事業	31
9 社会福祉施設等支援事業	
(1) 介護サービス事業者調査事業	31
(2) ケアプラン評価等事業	32
10 地域生活支援事業	
(1) 手話生活相談事業	32
(2) 手話通訳者設置事業	33
(3) 意思疎通支援事業	33
(4) 意思疎通支援者養成事業	34
(5) 聴覚障害者等生活訓練事業	35

【はじめに】

急速な少子・高齢化の進展や地域コミュニティにおける人間関係の希薄化等、地域住民を取り巻く環境が大きく変化する中、地域社会においては、生活困窮や社会的孤立、社会的弱者への虐待など深刻な生活課題が顕在化する等、医療・福祉・介護・生活支援などが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が喫緊の課題となっております。

こうした中、松山市社会福祉協議会では「平成 26 年度事業計画」に基づき、地域福祉活動の要となる地区社協への活動支援や松山市社会福祉事業団から「手話生活相談事業」や「意思疎通支援事業」等を移管するなど、高齢者や障がい者等要援護者の支援体制の強化に努めて参りました。

また、本会の特性である公平性・中立性を最大限に活かした要介護認定訪問調査事業をはじめとする各種事業の実施とともに、民間企業等との新たな連携による社協会員の拡充やイベントを通じた広報啓発活動の強化に努めるなど、社会福祉協議会への理解者の拡大と使命である地域福祉の推進に積極的に取り組んで参りました。

【一般会計】

1 法人運営事業

(1) 社会福祉協議会運営事業

【市補助事業】

理事会・評議員会の開催や本所及び支所の運営全般を行い、適正な法人運営や大学・教育機関等と連携した福祉人材の育成に取り組むとともに、平成 26 年度においては、対外的交渉力の向上等を目的として、部制を導入するなど組織の刷新を図るとともに、賛助会員をはじめとする企業等との連携を促進し、本会事業の啓発や財源確保、更には企業等の社会貢献活動の促進に努めた。

① 理事会・評議員会

ア. 理事会

開催日	出席者	議案
平成 26 年 5 月 29 日	15 名	平成 25 年度事業報告について 平成 25 年度収支決算について 副会長の選任について 外
平成 26 年 6 月 26 日	13 名	評議員の委嘱について
平成 26 年 6 月 26 日	13 名	会長・副会長の選任について 名誉会長の委嘱について 外
平成 27 年 3 月 27 日	15 名	定款の一部変更について 平成 27 年度事業計画について 平成 27 年度資金収支予算について 処務規程の一部改正について 評議員の委嘱について 外

イ. 評議員会

開催日	出席者	議案
平成 26 年 5 月 29 日	38 名	平成 25 年度事業報告について 平成 25 年度収支決算について 外
平成 26 年 6 月 26 日	37 名	理事の選任について
平成 26 年 8 月 29 日	36 名	理事の選任について

平成 27 年 3 月 27 日	39 名	定款の一部変更について 平成 27 年度事業計画について 平成 27 年度資金収支予算について 役員の選任について	外
------------------	------	--	---

② 実習生の受入

受入学校	受入人数	実習内容
6 校	71 名	相談援助実習や臨地実習等

(2) 社協会員加入促進事業

【自主事業】

市社協への理解と支援の拡充及び安定した財源を確保するため、会員の加入促進に努めるとともに、希望する会員（企業等）に対しては、ホームページや掲示板等に名称を掲載し、紹介を行った。

① 加入状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

会員種別	会員数	口数	金額
個人会員（個人）	2,267 名	2,763 口	2,763,000 円
特別会員（団体）	282 団体	442 口	2,006,093 円
賛助会員（企業）	95 社	102 口	1,020,000 円
合計			5,789,093 円

② 紹介状況

市総合福祉センター	・社協会員掲示板で名称の掲載 ・事業紹介パンフレットの設置	160 団体・91 社
ホームページ	・社協会員コーナーで名称の掲載（リンク設定） ・トップページでバナー紹介（企業名）	162 名・123 団体 123 社

(3) パソコン等情報機器管理事業

【自主事業】

新規事業の実施や事務事業の効率化及び情報の共有化を図るため、パソコン等の情報機器を新たに 15 台整備するとともに、情報機器等の安全な運用管理に努めた。

設置台数	117 台（新規：15 台）
------	----------------

(4) 小口資金等償還促進事業

【自主事業】

低所得者小口資金貸付事業及び母子家庭等小口資金貸付事業の事業終了にとともに、未償還の貸付金回収に努めるとともに、住民票請求を行い、死亡や行方不明者の確認を行った。

① 償還状況

資金名称	償還件数	償還金額
低所得者小口資金	0 件	0 円
母子家庭等小口資金	15 件	30,000 円
合計	15 件	30,000 円

② 住民票請求による調査

ア. 調査対象貸付数

調査対象貸付数	備考
475 件	総貸付件数 574 件から生活保護受給者 99 件を除く

イ. 調査結果

借受人 (475 名)			保証人 (243 名)		
所在確認者	死亡	行方不明	所在確認者	死亡	行方不明
53 名	24 名	398 名	51 名	20 名	172 名

2 地域福祉活動事業

(1) 地域福祉サービス事業

【市補助事業】

地区社協を実施機関とし、住民参加のたすけあい（自助・互助）の精神を基調とした預託点数制による住民参加型在宅福祉サービスの提供をはじめ、福祉学習、協力会員の研修、地区福祉だよりの発行による福祉教育や啓発活動を行う等、地域福祉活動の推進を図った。

① 諸会議の開催

会議名	内容等
地区社協会長・事務局長合同会	<p>開催日 平成 26 年 4 月 16 日</p> <p>出席者 78 名（地区社協会長・事務局長 外）</p> <p>報告事項 (1)松山市地区社会福祉協議会連絡会活動状況について (2)地域福祉サービス事業活動状況について (3)ふれあい・いきいきサロンの活動状況について</p> <p>説明事項 (1)平成 26 年度地区社協関連事業実施計画について (2)平成 26 年度地区事業推進費支払基準について (3)平成 26 年度地域福祉サービス事業実施計画・収支予算書について (4)平成 25 年度地域福祉サービス事業実施報告・収支決算書について (5)平成 26 年度一般会計事業実施計画・収支予算書について (6)平成 25 年度一般会計事業実施報告・収支決算書について (7)各種助成金事業について ①福祉学習事業 / ②地域交流サロン事業 (8)地域福祉活動計画策定状況について (9)地域福祉課業務執行体制について</p>

② 地区別経理調査

実施地区	市内全地区社協（40 地区）
調査期間	平成 26 年 4 月 9 日 ～ 5 月 26 日
内 容	各地区を訪問し、会長、関係役員等の立ち会いのもと、一般会計及び特別会計の経理に関する調査を実施

③ 会員数・活動状況等

ア. 協力会員数

男	女	合 計
307 名	1,928 名	2,235 名

イ. 活動状況

延派遣回数	延派遣時間数	延預託点数	サービス内容
4,690 回	6,582.5 時間	13,165 点	サロン活動、ゴミ出し、地区社協事業支援等、話し相手、相談、定期訪問等

ウ. 福祉学習事業

助成地区	助成額	開催回数	備 考
39 地区社協	3,240,000 円	160 回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 地区 80,000 円以内 ・ 新規事業 1 地区 100,000 円以内

エ. 地区社協だよりの発行

実施地区	発行回数	内 容
36 地区	60 回	地区内各世帯への配布による、地区社協活動等の周知・啓発（年 1～3 回発行）

④ 研修会等の開催

研修会等	内 容 等
啓発調査部長・ 援護部長合同会	開 催 日 平成 26 年 8 月 28 日 会 場 市総合福祉センター 出 席 者 66 名 内 容 講演 「活動者の拡大につながる情報発信」 講師 瀬戸内・松山食べ巡りプロジェクト 情報発信事業部門担当 森本 健一郎氏

(2) 介護相談員派遣事業

【市受託事業】

介護相談員がグループホームを訪問し、利用者の視点に立った市民の立場で、食生活や住環境等に関する相談に応じ、利用者と事業者間の円滑なコミュニケーションを促進し、福祉・介護サービスの改善を図った。

① 実施状況

受入グループホーム数	訪問回数	延相談員数	相談件数
8 施設	125 回	280 名	124 件

② 介護相談員連絡会・研修会の開催及び参加

会議名		開催日等	内 容 等
連絡会	第1回	開催日：平成26年5月9日 会 場：市総合福祉センター 参加者：7名	○事業説明 ○今後の活動について
	第2回	開催日：平成27年1月27日 会 場：いきがい交流 センターしみず 参加者：11名	○今後の活動について
愛媛県現任介護相談員研修	初級	開催日平成26年7月25日 会 場：県総合社会福祉会館 参加者：7名	○講義 ・高齢者の心理と理解 ・認知症の正しい理解 ○演習 コミュニケーション技法とトレーニング ○行政説明 適切な介護相談員活動を行うために
	上級	開催日：平成26年9月16日 会 場：県総合社会福祉会館 参加者：8名	○行政説明 「介護保険制度と介護相談員活動」 ○発 表 「活動事例報告」 ○講 義 「利用者の権利擁護」 ○演 習 等 「介護相談員活動について」

(3) 地区社会福祉協議会連絡会運営事業

【自主事業】

市社協と地区社協の連絡調整機能を強化し、各地区社協相互の情報交換及び連携・協働を促進することにより、市社協及び地区社協の事業・活動の更なる活性化を図った。

会議及び研修会等の開催

会議名	ブ ロ ック	回	内 容 等
ブロック会議	第1	第1回	開催日 平成26年11月27日 会 場 伊台公民館 参加者 6名 協議事項 ①ブロック社会長及び副会長の選任について ②元気高齢者の介護予防等への意識調査について
		第2回	開催日 平成26年12月3日 会 場 市総合福祉センター 参加者 9名 協議事項 ①元気高齢者の介護予防等への意識調査について
		第3A回	開催日 平成26年12月3日 会 場 市総合福祉センター 参加者 4名 協議事項 ①元気高齢者の介護予防等への意識調査について
		第3B回	開催日 平成26年11月25日 会 場 道後支所 参加者 6名 協議事項 ①元気高齢者の介護予防等への意識調査について
		第4回	開催日 平成26年11月26日 会 場 市総合福祉センター 参加者 4名 協議事項 ①元気高齢者の介護予防等への意識調査について

	第5	第1回	開催日 平成26年12月10日 会場 余土支所 参加者 8名 協議事項 ①元気高齢者の介護予防等への意識調査について
	第6	第1回	開催日 平成26年12月22日 会場 地域交流センター 参加者 8名 協議事項 ①元気高齢者の介護予防等への意識調査について
	第7	第1回	開催日 平成26年9月2日 会場 市総合福祉センター 参加者 4名 協議事項 ①ブロック研修会の開催について
		第2回	開催日 平成26年11月5日 会場 市総合福祉センター 参加者 4名 協議事項 ①元気高齢者の介護予防等への意識調査について
	第8	第1回	開催日 平成26年12月4日 会場 北条社会福祉センター 参加者 14名 協議事項 ①元気高齢者の介護予防等への意識調査について
ブロック研修会	第7		開催日 平成26年10月11日 会場 北条社会福祉センター 参加者 110名 内容 講演会・寸劇 演題 「年金詐欺やオレオレ詐欺等の具体例や対応について」 講師 松山西警察署 *民協ブロック研修会合同
全体会			開催日 平成27年3月21日 会場 市総合福祉センター 参加者 420名 内容 講演会 演題 「地域の絆で“住み続けたいまち”をつくる」 講師 田中 きよむ氏（高知県立大学） *ふれあい・いきいきサロン活動援助員研修会合同
情報交換会			開催日 平成27年1月27日 会場 伊予鉄会館 参加者 72名 内容 各地区社協活動の情報交換

3 共同募金配分金事業

【自主事業】

(1) 在宅ねたきり・認知症高齢者見舞金支給事業

地区から申請のあった 65 歳以上の在宅ねたきり高齢者及び認知症高齢者に対し見舞金を配布することにより、ねたきりの高齢者等への激励とともに、介護者への相談・支援や実態把握を行った。

項 目	内 容 等
申 請 者	230 名
見舞金総額	690,000 円 (3,000 円 / 1 名)

(2) マイクロバス運行事業

市社協が所有するマイクロバスを無償で貸出し、市社協や地区社協事業に活用することにより、地域福祉活動の拡大を図った。

利用団体	件 数	利用者数
サロン (地域交流サロン含む)	187 件	2,743 名
地区社協・民協	70 件	1,214 名
そ の 他	10 件	179 名
合 計	267 件	4,136 名

(3) 若草福祉まつり開催事業

市総合福祉センター及び市ハーモニープラザを活動拠点とする各種団体が協働し、「若草福祉まつり 2014」の開催を通じ、福祉活動への理解、参加者相互の交流、ボランティア活動の拡大とともに、各施設間の相互利用の促進を図った。

*総合福祉センター管理・運営事業 (P-21) に掲載

(4) 傾聴スキルアップ講座事業

地区社協関係者を対象に、在宅訪問等で傾聴活動を行うための技術を提供することによって、在宅福祉サービスの充実及び地域におけるケアキーパーソンの発掘・養成を図った。

項 目	内 容 等
開催回数	3 回 (平成 27 年 2 月 14 日～3 月 14 日)
会 場	市総合福祉センター 1 階 大会議室外
講 師	一色 麻生 氏 (Fushime 塾代表 就職率 up 専門コンサルタント) 米子 香苗 氏 ((株)Para ti 取締役 看護師)
修了者	25 名

(5) 地域交流サロン助成事業

子育て中の保護者や障がい者、地域のボランティア等が自主的に立上げた地域交流サロンに対し助成を行い、参加者相互の支え合いを助長することで不安・悩みの解消や子育てを支援するとともに、住み慣れた地域の中で安心して暮らせるよう地域福祉の増進を図った。

① 助成額

助成サロン	助成額	備考
35 サロン	1,433,291 円	1 サロン：1 開催 3,000 円（15 回を限度）、新規開設時 20,000 円

② 実施サロン一覧

No	サロン名	地区	実施回数	延利用者数	平均利用者数
1	二神にこにこくらぶ	中島	10 回	272 名	27.2 名
2	津田イキイキサロン	味生	16 回	229 名	14.3 名
3	サロンなでしこ	味生	15 回	230 名	15.3 名
4	なかよしクラブ	堀江	19 回	276 名	14.5 名
5	天山交差点	味酒	10 回	152 名	15.2 名
6	稗の会	粟井	15 回	294 名	19.6 名
7	佐古いきいき交流サロン	生石	21 回	261 名	12.4 名
8	すこやかサロン	生石	15 回	229 名	15.3 名
9	くにつチャイルドクラブ	正岡	12 回	225 名	18.8 名
10	どんぐり倶楽部・清水	清水	18 回	484 名	26.9 名
11	A・B クラブ	粟井	15 回	203 名	13.5 名
12	手話で話そう会	伊台	26 回	621 名	23.9 名
13	垣生交流サロン	垣生	15 回	356 名	23.7 名
14	クラブそよ風	潮見	43 回	399 名	9.3 名
15	七曲りいろりの場	久枝	15 回	196 名	13.1 名
16	T. Oスマイルサロン	生石	17 回	238 名	14.0 名
17	サロン遊学塾	雄郡	13 回	293 名	22.5 名
18	子育てサロンどいだ	雄郡	13 回	849 名	65.3 名
19	子育てサロンゆうぐん	雄郡	13 回	453 名	34.8 名
20	どんぐりの会	小野	15 回	247 名	16.5 名
21	丸ちゃん班	味生	13 回	186 名	14.3 名
22	余土子育てサロン	余土	12 回	377 名	31.4 名
23	Angelic☆Kids	石井東	12 回	266 名	22.2 名

24	ペチャくちやサロン In 白山会	石井東	11 回	297 名	27.0 名
25	山田かかしの会	小野	15 回	209 名	13.9 名
26	星ぐるま	石井東	13 回	624 名	48.0 名
27	伊台の実家	伊台	25 回	214 名	8.6 名
28	ちびちびまん	潮見	12 回	245 名	20.4 名
29	上野団地コスモスの会	久谷	10 回	148 名	14.8 名
30	ひまわりの会	久谷	15 回	131 名	8.7 名
31	ギャルリ空	中島	13 回	1,193 名	91.8 名
32	サロン桃山	生石	15 回	299 名	19.9 名
33	交流サロンマンボ	石井東	15 回	567 名	37.8 名
34	ドリーム・キッズ	粟井	18 回	491 名	27.3 名
35	ひまわり	潮見	4 回	58 名	14.5 名
合 計			539 回	11,812 名	21.9 名

(6) 共同募金地区社協配分事業

地域福祉の推進を図るため、各地区社協の事業計画に基づき、共同募金を配分した。

助成地区	助 成 額
市内全地区社協 (40 地区)	32,718,275 円

(7) 福祉団体助成事業

福祉関係団体が実施する事業に対し助成を行うことにより、団体活動を支援した。

助 成 団 体	助 成 額	備 考
松山市障害者団体連絡協議会等 (14 団体)	660,000 円	原則 1 団体 1 事業 30,000 円

(8) 地区社協基盤整備事業

地区社協を対象に、拠点開設時の施設 (備品) 整備のための助成を行い、地区社協活動を支援した。

地区社協	助 成 内 容
久米地区社会福祉協議会	拠点整備事業助成 300,000 円

(9) 地域福祉活動啓発事業

リーフレット改訂版の作成や生活情報誌への広告、各種イベントへの参加のほか、平成 26 年度においては、マグネットを活用した広報活動等を通して市社協及び事業の紹介を行った。

啓発状況

広報活動	内 容 等
社協事業紹介リーフレットの作成	7,000 部
生活情報誌でのイベント・事業等紹介	年 4 回 (約 210,000 部 / 1 回)
ラジオでのイベント・事業等紹介	年 4 回 (南海放送「みんなの松山」)
車両用マグネット式広報版の活用	協力企業等 (会員) 28 社 出発式 日 時 平成 27 年 3 月 7 日 会 場 市総合福祉センター 参加者 18 社 20 名
横断幕の掲揚	市総合福祉センター南側壁面への掲揚 市社協・共同募金運動・日本赤十字社啓発用
オリジナルクッキーの作成	2,000 個 (若草福祉まつりで配布)
イルミネーションの設置	市総合福祉センターロータリーに設置 協力 企業 2 社及びボランティア
各種イベントへの参加協力等	(1) 第 49 回松山まつり (8 月 8 日・10 日) 社協啓発用うちわの配布 (1,000 本) (2) 2014 トーチラン in えひめ (10 月 19 日) 職員参加 38 名 (ランナー 24 名・応援 14 名) (3) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2014 えひめ (11 月 1 日・2 日) 職員参加 75 名 (4) 愛媛すごいもの博 2014 (11 月 22 日・23 日) ブース出展
ホームページの運営	(1) 松山市社会福祉協議会 (123,667 件) (2) 松山市ボランティアセンター (9,222 件) (3) いきがい交流センターしみず (1,378 件) (4) まつやまバリアフリーマップ (7,039 件)
松山市政記者クラブへの報道資料	21 事業 44 件 (内 30 件取材)

(10) 災害見舞金支給事業

不慮の災害による家屋の全焼・全壊、死亡、行方不明の被災者及び遺族に見舞金を配布することにより、応急的な生活費の援助と福祉の増進に寄与した。

内 容	件 数	支 給 額
住宅火災等	23 件	460,000 円
死亡弔慰金	4 件	80,000 円
合 計	27 件	540,000 円

(11) 安心カードみまもり支援事業

高齢者や障がい者等に対しみまもり安心カード等を配布し、在宅での救命救急活動時における高齢者等の安全・安心を確保するとともに、要援護者の実態把握を通じて、潜在的・予防的ニーズの発見、孤立予防、みまもり支援体制の構築を図った。また、民生委員を通じてだけでなく、市社協への直接申請を可能にすることにより登録者拡充に努めた。(平成 27 年 3 月 31 日現在)

登録者数	活用事例
9,064 名 (新規: 605 名)	22 件 (累計 83 件) [対象者傷病程度] 軽症 14 件、中等症 6 件、重症 1 件、不搬送 1 件、死亡 0 件

(12) ボランティアセンター運営事業

ボランティアの育成援助、コーディネート機能の充実、ボランティア団体・関係機関との連携・協働に努め、ボランティア活動の振興・拡大を図った。

① 運営

ア. 運営委員会の開催

	開催日	出席者	協議事項
第 1 回	平成 26 年 8 月 5 日	7 名	・平成 26 年度[4-7 月]事業報告について ・平成 26 年度[8-3 月]事業計画について
第 2 回	平成 27 年 3 月 9 日	6 名	・平成 26 年度一事業報告について ・平成 27 年度事業計画 (案) について 外

イ. 松山市ボランティア連絡協議会への運営協力等

ボランティア活動の推進に向け、ボランティアグループ相互の連携と協働及び情報交換等を図る松山市ボランティア連絡協議会への運営協力や事業助成 (869,484 円) を行った。

市社協とボランティア連絡協議会との主な連携・協働事業

開催日	内容等	備考
平成 26 年 10 月 4 日・5 日	若草福祉まつり	市社協主催
平成 27 年 1 月 17 日	災害ボランティア養成講座	市社協主催
平成 27 年 2 月 7 日	市民向け研修会	ボラ連主催

② ボランティアコーディネート事業

ア. ボランティア活動に関する相談・連絡調整・登録を行い、ボランティア活動の推進を図った。

登録・相談状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

団体	477 団体・30,204 名 (新規: 20 団体・581 名)
個人	2,146 名 (新規: 146 名)
電話・来所相談	延 2,764 件

イ. 福祉体験学習事業

市内の小・中学校及び高等学校の児童・生徒や団体等を対象に、ボランティア活動に関する学習の機会を提供することによって、活動の推進及び福祉観の醸成を図った。

項目	学校数等	延件数	延参加者	内容
小学校	38校	68件	6,735名	ボランティア活動に関する体験学習 ・技術学習（手話、点字、車いす等） ・フィールドワーク ・障がい者との交流学習等
中学校	11校	13件	1,126名	
その他	20団体	27件	1,189名	
合計	49校・20団体	108件	9,050名	

ウ. ボランティア活動ガイダンス

ボランティアを必要とする側（各種団体）とボランティアとして活動を希望する側（学生・一般市民）とをコーディネートする機会として、就職ガイダンス方式による情報提供の場を設け、ボランティア活動の拡大を図った。

項目	内容等
開催日	平成26年6月21日
会場	市総合福祉センター 1階 大会議室
参加団体	33団体（福祉施設13・団体・ボランティアグループ20）
参加者	155名

エ. 各関係機関のボランティア関係事業協力等

関係機関・団体が実施する各種イベントにボランティア及び職員を派遣することにより、円滑な事業運営に協力を行った。

主な協力事業等

イベント名	主催団体	活動者数
第29回トライアスロン中島大会	松山市・トライアスロン中島大会 実行委員会	109名
平成26年度 松山市障害者ふれあいスポーツ大会	松山市障害者団体連絡協議会	66名
松山市総合防災訓練	松山市	3名
第16回ふれあいの祭典	松山市障害者団体連絡協議会	26名
情報支援ボランティア普及啓発研修会	愛顔つなぐ愛媛国体・えひめ大会 実行委員会	150名
その他	ヤングボランティアセンター運営委員会 外7団体	30名
合計	延13団体・21事業	384名

③ 情報収集・提供

関係機関・団体等からの各種ボランティア情報の収集に努めるとともに、情報紙や携帯電話等を活用しタイムリーな情報提供を行った。

項目	内容等	
「おせたい通信」の発行	発行回数	年 12 回
	発行部数	4,000 部
	配布先	ボランティアグループ、個人ボランティア・福祉関係団体・市関係機関・民生児童委員協議会・各大学、企業等 838 ヶ所
メールマガジン	登録者数	1,140 名（新規：39 名）
携帯電話ボランティア情報システムによる情報提供	登録者数	1,052 名（新規：23 名）
	送信回数	30 回
バリアフリー情報の提供	配布数	900 部
	配布先	宿泊施設、松山城他市関係機関等 6 ヶ所
ホームページ	アクセス数	7,039 件
民間助成事業の情報収集・提供	情報提供数	66 件（相談件数：25 件）

④ ボランティアの学習支援

講座等 / 開催日 / 会場	延参加者	内容
傾聴ボランティア養成講座 4 回（平成 26 年 9 月 6 日～27 日） 市総合福祉センター	157 名	目的 傾聴（相手の話に耳を傾け、話を聴く）の意義や技術の習得等 内容 人の気持ちに寄り添う、話を聴くこころを聴く、援助的なコミュニケーション等 講師 武井 義定氏（臨床心理士）
災害ボランティア養成講座 3 回（平成 27 年 1 月 17 日～ 3 月 11 日） 市総合福祉センター 協力：松山市ボランティア連絡協議会	148 名	目的 災害ボランティアの知識と技術の習得及びリーダー養成等 内容 災害ボランティアと災害ボランティアセンターについて、災害避難所運営について、災害被災者について等 講師 高杉 公人氏（聖カタリナ大学講師）
ボランティアリーダー交流事業 9 回（平成 26 年 10 月～ 平成 27 年 3 月） 市総合福祉センター	76 名	目的 ボランティアグループ代表者等のリーダー育成と交流等 内容 東日本大震災追悼事業の準備・広報・運営等
ボラカフェ ～はじめてのボランティア～ 14 回（平成 26 年 8 月～ 平成 27 年 2 月） 市総合福祉センター 協力：松山市ボランティア連絡協議会	37 名	目的 少人数で語り合い、情報交換する場の提供等 内容 要約筆記や点字、手話、若者のボランティア等 7 テーマ 講師 松山市ボランティア連絡協議会等
4 講座	418 名	

⑤ 小規模災害時における活動体制の整備

地域住民の安全・安心を確保するため、市内で発生する床上床下浸水等の小規模災害に迅速に対応できるボランティアの育成・確保に努めるとともに、聖カタリナ大学との間で災害ボランティア協定を締結する等、活動体制の整備に努めた。

ア. 災害ボランティア登録

登録数	46名
-----	-----

イ. 聖カタリナ大学との協定調印式

開催日	平成27年1月17日
会場	市総合福祉センター 1階 大会議室
参加者	250名（市ボランティア連絡協議会、災害ボランティア養成講座受講生等）
内容	協定内容の説明、協定調印、記念撮影、しあわせ運べるように合唱

(13) 徘徊等高齢者支援ネットワーク事業

携帯電話のメール機能を活用し、地域住民等（メールアドレス登録者）の協力を得て、徘徊等によって行方不明者となった高齢者を早期発見・保護するためのネットワークの構築を図った。

登録状況等

（平成27年3月31日現在）

協力者	利用者	活用件数
1,664名（新規：837名）	83名（新規：53名）	5件（新規：3件）

(14) 東日本大震災追悼・復興支援事業（松山から想いを～東日本大震災、あの日を忘れない～）

東日本大震災発生から4年が経過する中、1,500個のキャンドルへの灯火やメッセージ等を通じて、犠牲となった方への追悼や大震災への想いを再認識するとともに、防災意識を高める目的として開催した。

項目	内容等
開催日	平成27年3月11日
会場	市総合福祉センター 1階 ロビー・大会議室
参加者	約500名 一般市民、ボランティア、福祉関係者等
内容	紙コップメッセージキャンドルの点灯、体験コーナー等

(15) 小地域福祉力向上事業（地域交流防災ワークショップ「タオルでつくる防災頭巾」） **【県社協補助事業】**

防災頭巾づくりのワークショップを通して、防災・減災についての知識と備えを広めるとともに、幅広い世代間の地域の交流を目指して開催した。

開催日	平成26年5月22日	平成26年6月25日	平成26年6月25日	平成26年9月6日
会場	久万ノ台集会所	中津東集会所	潮見公民館	久万ノ台集会所
参加者	久枝地区高齢者30名 NPO（被災経験者） 1名	味生地区高齢者30名 NPO（被災経験者） 1名 余土地区社協1名	久枝・潮見地区高齢者 30名 NPO（被災経験者） 1名	久枝地区親子 小学生等28名 親 14名 久枝地区高齢者10名

(16) 元気 100 倍！わかくさファミリーまつり開催事業

【新規事業】

子どもの日にちなんだイベントを協賛企業（社協会員：2社）やボランティアと連携し、子どもたちが楽しめる映画や昔懐かしの駄菓子屋コーナー等を通じ、世代間の交流や子どもたちの健やかな育成を図るとともに、市社協事業の啓発や理解者の拡大を目指して開催した。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 26 年 5 月 4 日
会 場	市総合福祉センター 1 階 ロビー・大会議室
参 加 者	約 700 名
内 容	○映画コーナー（やなせたかしシアター・ペコロスの母に会いに行く）、 ○あそびコーナー ○花の苗販売コーナー ○駄菓子屋コーナー ○ちょこっとカフェ ○中島産直コーナー 等

(17) 子どもも楽しめる福祉サポートフェスタ開催事業

【新規事業】

企業との連携・協働を深めることで福祉活動への理解促進を図るとともに、協賛企業（社協会員：14社）の周知を行なうことにより企業の社会貢献の拡大を図り、また、子どもから高齢者までの世代間交流やふれあいを通じて、学習の場や福祉の情報提供を行い地域の福祉力向上を目指して開催した。

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 26 年 8 月 23 日・24 日
会 場	市総合福祉センター 1 階 ロビー・大会議室
参 加 者	約 1,100 名
内 容	○協賛企業啓発ブース ○ピカピカドロだんごづくり ○プラ板キーホルダーづくり ○スーパーボールすくい ○バルンアートづくり ○親子でフラワーアレンジメント教室 ○スタンプラリー 等

(18) 「耳の日」のつどい開催事業

【新規事業】

「耳の日」にちなんだイベントを協賛企業（社協会員：3社）福祉や関係団体（社協会員等：19団体）と連携し、「聞こえない・聞こえにくい」ことについての理解者や活動者の増大を図り、障がい者福祉の増進を目指して開催した。

項 目	2014 年度「耳の日」のつどい
開 催 日	平成 27 年 3 月 1 日
会 場	市総合福祉センター 1 階 ロビー・大会議室
参 加 者	約 1,000 名（聴覚障害に関わる福祉関係者及び一般市民）
内 容	○耳に関する講演会「難聴や耳の病気を知ろう！」 講師 本多 伸光氏（県立中央病院耳鼻咽喉科） ○アナと雪の女王 LET IT GO ～ありのままに～ 手話で歌おう ○ステージパフォーマンス（手話落語、手話コーラス、サインダンス等） ○相談コーナー（補聴器、携帯電話、介護、薬、教育） ○ミニホワイトボードづくり ○ミニ講座（手話・要約筆記） ○盲聾体験 ○バザー ○食事コーナー（カレー、おしるこ等） 等

(19) 道後温泉廃棄浴衣活用事業

【新規事業】

道後温泉や福祉関係団体（社協会員等：3団体）と連携し、道後温泉本館の廃棄浴衣を活用した製品の開発・制作を通じ、高齢者・障がい者の就労支援や社会参加や生きがいを図るとともに、観光都市松山及び道後温泉のPRを行った。

項 目	内 容 等
ブランド名	松山トリコ
製 品	おじやみクッション 制作 300 個 (道後温泉本館休憩室用に 30 個寄贈)

4 福祉サービス利用援助事業

(1) 福祉サービス利用援助事業

【県社協受託事業】

判断能力に不安のある認知症高齢者、知的・精神障がい者などを対象に、生活支援員及び専門員が関係機関と連携・協働し、福祉サービス利用の相談や手続代行、日常的な金銭管理等を行い、権利擁護及び生活の質の向上を図った。

ア. 契約件数

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他	合 計
件数	11 件 〔 新規 1 件 〕 〔 終了 2 件 〕	30 件 〔 新規 2 件 〕 〔 終了 3 件 〕	55 件 〔 新規 0 件 〕 〔 終了 4 件 〕	9 件 〔 新規 0 件 〕 〔 終了 0 件 〕	105 件 〔 新規 3 件 〕 〔 終了 9 件 〕

*〔 〕 は、平成 26 年度新規契約及び契約終了件数

イ. 生活支援員活動状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

生活支援員登録者数	延活動回数	延活動時間
19 名 (新規：3 名)	1,626 回	1,559 時間

5 まごころ銀行運営事業

(1) まごころ銀行運営事業

【自主事業】

市民からの善意の金品を受付し、希望する指定先（福祉関係機関・団体等）及び社会福祉事業のために払い出しを行い、広く社会福祉の向上に寄与した。

① 預託・払出状況

種 別	預 託	払 出
金 銭	71 件 一般預託 1 件 指定預託 70 件	70 件 指定預託 70 件
	9,555,813 円 1,044,531 円 8,511,282 円	8,511,282 円 8,511,282 円
	〔 社協 53 件 4,147,975 円 〕 〔 その他 17 件 4,363,307 円 〕	〔 社協 53 件 4,147,975 円 〕 〔 その他 17 件 4,363,307 円 〕
物 品	12 件	12 件

② 金品払出状況（指定預託払出金 8,511,282 円及び物品の内訳）

払出先	件数	金 銭	件数	物 品
地区社協・地区民協	12 件	1,733,307 円		
高齢者福祉			1 件	みかん
児童福祉			4 件	ランドセル、ケーキ、りんご、みかん等
障がい（児）者福祉	4 件	2,530,000 円		
ボランティア・NPO	1 件	100,000 円		
市社協	53 件	4,147,975 円	7 件	車いす、鯉のぼり、ひな人形等
合 計	70 件	8,511,282 円	12 件	

③ 交通災害遺児見舞金

各地区で民生委員・児童委員が 18 歳以下の交通・災害遺児の実態把握を行い、寄付者の意思に基づき見舞金を配布した。

項 目	内 容 等
申 請 者	34 名
見舞金総額	510,000 円（15,000 円/1 名）

6 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

【県社協受託事業】

低所得者、障がい者又は高齢者世帯に対し、経済的自立及び生活意欲の助長促進を図るため、家計再建支援として他制度も含め必要な援助指導を行うとともに、愛媛県社協に対し資金貸付申請の進達を行った。

申請内容	相談件数	申請件数
①総合支援資金 ・生活支援費 ・住宅入居費(敷金・礼金) ・一時生活再建費	134 件	1 件 7 件 0 件
②福祉資金 ・福祉費 ・緊急小口資金	597 件	6 件 45 件
③教育支援資金 ・教育支援費、就学支度費	88 件	5 件
④不動産担保型生活資金 ・一般世帯向け ・要保護世帯向け	75 件	0 件 2 件
⑤その他（償還猶予申請等）	8 件	8 件
合 計	902 件	74 件

(2) 臨時特例つなぎ資金貸付事業

【県社協受託事業】

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者が給付金又は貸付金の交付を受けるまでの間、安定した生活を送ることができるよう当面の生活費の貸付について愛媛県社協と連携し、必要な援助指導を行った。

相談内容	相談件数	貸付件数
臨時特例つなぎ資金	133件	0件

7 障がい者総合相談窓口事業

(1) 障がい者総合相談窓口事業

【市受託事業】

松山市役所に設置されている福祉総合窓口職員を派遣し、身体・知的・精神障がい者及び障がい児の保護者または介護者からの相談並びに発達・高次脳機能障がい・難病患者等の相談に応じ、相談者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう問題解決に向けた支援・助言を行った。

① 相談件数（相談方法分類）

	訪問	来所相談	同行	電話相談	電子メール	個別支援会議	関係機関	その他	合計
延相談件数	648件	566件	380件	3,760件	423件	64件	3,370件	26件	9,237件

*その他は障害手帳を保持していない相談者

② 支援内容

	福祉サービスの利用等	障がいや病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済
延相談件数	2,623件 (2,623)	443件 (443)	445件 (445)	2,278件 (2,274)	63件 (63)	317件 (317)	406件 (406)

	生活技術	就 労	社会参加・余暇活動	権利擁護	その他	合計
延相談件数	978件 (978)	570件 (570)	41件 (41)	347件 (347)	726件 (726)	9,237件 (9,233)

*（ ）内は解決に至った件数。

③ 松山市発達障がい者就労支援研修

松山市民を対象に、発達障がい者支援（就労）と理解のための啓発を目的として研修会を開催した。

項目	内容等
開催日	平成27年2月7日
会場	市総合福祉センター 1階 大会議室
参加者	400名（一般、企業、福祉施設、事業所、福祉関係者等）
内容	演題 「1センチでも前へ！」 講師 笹森 理絵氏（発達障害ダイバーシティサポーター（R））

④ 松山市障がい者虐待防止研修

松山市内 13 箇所の障害者支援施設職員を対象に研修

項 目	内 容 等
開 催 日	12 回（平成 26 年 7 月 8 日 ～ 平成 27 年 2 月 25 日） * 合同開催 1 回
会 場	松山市内 12 箇所の障害者支援施設
参 加 者	707 名
内 容	演題 「職場における虐待防止に向けたより良いチームワークづくり」 講師 中田 康晴氏（株式会社グッドコミュニケーション代表取締役） 米子 香苗氏（株式会社 Parati ときめき支援室長）

【公益事業会計】

1 松山市総合福祉センター管理・運営事業

(1) 総合福祉センター管理・運営事業

【市受託・指定管理事業】

松山市における福祉活動の拠点施設として、福祉関係者等へ会議室等の貸出やボランティアグループや福祉関係団体・行政等との協働により福祉人材の育成、情報の収集・発信、高齢者や障がい者等の社会参加の促進を目指して施設の管理・運営を行った。

① 利用状況

延利用団体数	延利用人数	備 考	
8,195 団体	205,750 名	施設見学 有料利用	3 団体 71 名 5 件 660 名

② 社会福祉啓発事業（福祉講習会）の開催

行 事 名	開 催 日	参加者	内 容
まつやま優秀映画鑑賞推進事業 (懐かしの名画劇場開催事業)	平成 26 年 12 月 7 日	472 名	① 大江戸五人男 ② 銭形平次捕物控 人肌蜘蛛 ③ 旗本退屈男 ④ 赤穂浪士
地域福祉活動推進講演会 * ボランティア活動推進講演会と合同で開催	平成 27 年 1 月 31 日	350 名	演題 「地域をつなげる絵本のちから ～読んで育む「心の脳」と「健やか脳」～」 講師 泰羅 雅登氏 (東京医科歯科大学・脳統合機能研究センター教授)
手話に関する講演会	平成 27 年 3 月 1 日	122 名	演題 「魅力あることば 手話」 講師 岡本 かおり氏 (目で聴くテレビ手話キャスター)
福祉相談会 【新規事業】	平成 27 年 3 月 1 日	37 名	○福祉相談(地域包括支援センター城西・勝山) ○障がい総合相談(市社協相談支援課) ○権利擁護相談(市社協権利擁護センター)

③ キッズカレッジ～みんなの居場所づくり～事業

ひとり親家庭や共働き家庭等であって、夏休み・冬休みの期間中、子どもだけで過ごす環境にある小学生を対象に、学習支援や異学年との交流、体験学習等を通じて、子どもの居場所づくりや保護者の不安・悩み解消の場づくりに努めた。

項 目	内 容 等	
開催回数	7 回(平成 26 年 7 月 25 日～平成 27 年 1 月 5 日)	
開催時間	9 : 00 ～ 17 : 00 (8 : 00 から受入、18 : 00 まで預り)	
会 場	市総合福祉センター外	
参 加 者	児童 28 名、専任スタッフ 2 名、ボランティアスタッフ 17 名	
カリキュラム	○マイボックスづくり ○愛大ミュージアムに行こう！ ○中央消防署見学に行ってみよう！ ○水引教室 ○陶芸に挑戦！ ○おやつを作ろう！ ○うどんの達人になろう ○自由研究 等	

④ 若草福祉まつり開催事業

福祉活動への理解、参加者相互の交流、ボランティア活動の拡大や両施設の利用促進を図るため、市総合福祉センター及び市ハーモニープラザを活動拠点とする各種団体が協働し、「若草福祉まつり2014」を開催した。

ア. 主な内容

開催日	平成 26 年 10 月 4 日	平成 26 年 10 月 5 日
内 容	○ボランティア団体発表会 ○ウルトラヒーロークイズ大会 ○風船工作教室 ○ペタンク体験コーナー ○余剰品販売コーナー	○子ども向け映画の上映 ○子どもおもちゃ図書館 ○キーホルダー・マグネット製作 ○車いす体験コーナー ○マッサージコーナー
	○障がい者団体バザー ○屋台・出店 ○サロン事業作品展示 ○要約筆記・手話体験コーナー ○朗読・点字を学ぼう ○各種団体による展示コーナー 等	
来館者数	延 3,800 名	
広告募集	63 団体・企業（広告収入：380,000 円）	
参加団体	72 団体（ボランティア・福祉団体等）	

⑤ 福祉ライブラリーの貸出

高齢者や障がい者及び福祉関係者等への貸出しを行うことにより、福祉情報の提供、人材育成、地域福祉活動の推進を目指し福祉関係の書籍等を貸出した。

ア. 貸出件数

内 容	書 籍	点字書籍	ビデオ	カセット	DVD	合 計
保 管 数	1,083 冊	88 冊	726 本	234 本	43 本	2,174 本
貸出件数	78 件	0 件	138 件	6 件	20 件	242 件

⑥ ロビー展等

市総合福祉センターの活性化と福祉に対する理解者の拡大を図るため、ロビー等の有効活用を行った。

実 施 内 容		実 施 期 間 等
(1) ロビー展等	ア. わかくさふれあい市	毎週水曜日開催 ハートフルプラザ松山 (平成23年4月6日より開催)
	イ. 日本赤十字社献血車による献血	平成 26 年 6 月 4 日、12 月 2 日
	ウ. サロン作品展	平成 26 年 10 月 6 日～11 月 7 日
	エ. 赤い羽根共同募金パネル展	平成 26 年 10 月 1 日～12 月 31 日
	オ. 地域をつなげる絵本のちから活動パネル展	平成 27 年 2 月 1 日～(平成27年2月1日設置)
	カ. 愛媛県立松山豊学校作品展	平成 27 年 3 月 1 日～ 3 月 31 日

(2) 募金箱の設置	ア. 東日本大震災に伴う義援金募金箱設置	平成 26 年 4 月 1 日～(平成 23 年 3 月 13 日設置)
	イ. 日赤社資募集募金箱設置	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
	ウ. 広島県大雨災害義援金募金箱設置	平成 26 年 8 月 19 日～12 月 26 日
	エ. 共同募金募金箱設置	平成 26 年 10 月 1 日～12 月 31 日
	(チャリティ JAZZ コンサート)	8 回 (平成 26 年 4 月 27 日～12 月 16 日)
(3)	ご意見箱の常設 (1 階・4 階・5 階)	平成 26 年 4 月 1 日～(平成 19 年 8 月 1 日設置)
(4)	東日本大震災支援ベルマーク収集箱設置	平成 26 年 4 月 1 日～(平成 23 年 9 月 1 日設置)

(2) 地域福祉支援システム管理運営事業

【市受託事業】

市総合福祉センターを拠点とした各種福祉活動を支援するため、福祉情報を一元管理し、より有効なサービスの提供を目的として構築したシステムの維持・管理を行った。(平成 27 年 3 月 31 日現在)

設置台数	システム登録状況		
	個人	団体	企業
45 台	49, 103 名	1, 626 団体	1, 369 社

(3) 番町福祉センター管理事業

【市補助事業】

高齢者や福祉関係者等の社会参加や福祉活動の推進を図るため、活動の場として会場を提供した。

利用状況

延利用団体数	延利用者数
411 団体	5, 316 名

(4) 北条社会福祉センター管理運営事業

【市補助事業】

北条地域の福祉活動の拠点施設として、高齢者等の福祉増進や福祉活動の推進を目指して施設の管理・運営を行った。

① 利用状況

延利用団体数	延利用者数
592 団体	11, 117 名

② 講座等の開催

行事名	開催日	延参加者	内容
北条文化の森いきいき講座事業	6 回 (平成 26 年 12 月 3 日～平成 27 年 1 月 27 日)	134 名	目的 地域住民の健康と仲間づくり 内容 指ヨガ、水引細工、アロマセラピー、歌声サロン等
松山健康づくり体操教室事業	40 回 (平成 26 年 4 月 25 日～平成 27 年 3 月 13 日)	1, 057 名	目的 運動機能の維持向上、介護予防 内容 マットやボール等を使った体操、血圧測定、体力測定等

2 高齢者等いきいき支援事業

(1) 愛の一声訪問事業

【市補助事業】

77歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、原則として週2回乳酸菌飲料を訪問配付し、安否の確認や不慮の事故防止及び社会的孤立の解消を図った。

実利用者数	延訪問回数	新規申請	安否確認件数
2,710名	271,404回	550名	468件

(2) 在宅ねたきり高齢者理容サービス事業

【市補助事業】

在宅のねたきり高齢者を対象に、利用券方式により年4回の出張理容サービスを実施し、保健衛生の向上と介護者の負担の軽減を図った。

利用券交付者数	延利用者数	新規申請
29名	76名	7名

(3) 配食サービス事業

【市補助事業】

在宅で食事の調理等が困難な高齢者や障がい者の世帯を対象に、利用者の安否確認及び心身の負担軽減を行うとともに、栄養バランスのとれた食事を提供することにより、高齢者や障がい者の健康増進及び福祉向上を図るため、1日1食（昼又は夕）の食事サービスを提供した。

実利用者数	延配食数	新規申請	配食業者
754名	148,332食	241名	6社

(4) 福祉機器貸出事業

【市補助事業】

在宅で介護を受けている64歳以下の身体障害者手帳所持者を対象に、介護者の負担と費用負担の軽減及び要援護者の自立向上を図るため、レンタル方式により福祉機器を貸出した。

電動ベッド	車いす	床ずれ予防マット
9件（1件）	6件（1件）	10件（0件）

（ ）内は、新規件数

(5) 松山健康づくり体操教室事業

【自主事業】

高齢者を対象に、運動機能の維持向上や介護予防及び日常生活における安定した生活の持続を目指し、体操教室を実施した。

項目	内容等
実施回数	80回（平成26年4月11日～平成27年3月24日）
会場	市総合福祉センター 1階 大会議室
延参加者数	3,964名

(6) 離島介護サービス対策事業

【市受託事業】

公共交通機関の利用が不便な釣島（興居島地区）と安居島（北条地区）に在住している要介護者等に対し、健康管理・健康相談等を行うボランティア活動の支援を行った。

開催場所	回数	延利用者数	平均利用者数	実施内容
釣島	8回	115名	14.4名	①介護サービス相談 ②介護予防レクリエーション ③健康相談・介護相談・栄養相談 ④健康体操 ⑤健康等に関する講話 協力：医療法人・社会福祉法人
安居島	8回	54名	6.8名	

(7) まつやまシニアカレッジ事業

【自主事業】

大学との協働により高齢者向けの講義カリキュラムを組み、キャンパスライフの実体験を通じて、介護予防の意識付けや知識の習得、相互交流を図った。

項目	内容等
開催回数等	8回（平成26年6月13日～11月14日） 大学祭（余剰品バザーコーナー参加） 平成26年10月25日 校外学習・交流会（久万高原町） 平成26年11月7日
会場・共催	聖カタリナ大学
延参加者	220名

(8) 中高年結婚相談支援モデル事業

【自主事業】

独身の中高年を対象として、将来にわたって安定した温もりのある家庭づくりに寄与するとともに、社会的費用の軽減や地域社会における「セイフティネットワーク」の構築を図るために、結婚相談支援事業を実施した。

① 登録状況等

(平成27年3月31日現在)

登録者数	相談件数	マッチング (お見合い) 件数	交際成立数
112名（男59名、女53名） *延登録者数：128名	181件	11件	9組

② 諸会議等

会議等	内容等
結婚コーディネーター情報交換会	12回（平成26年4月17日～平成27年3月19日）
アンケート調査	1回（8月） 回答件数：43名（回答率42.6%）
松山市社会福祉協議会 de 愛イベント ～中高年世代の婚活を応援します～	日時 平成27年3月14日 13:30～17:10 会場 市総合福祉センター 1階 大会議室 内容 えひめ結婚支援センターと連携し、40歳以上の結婚希望者に対し、スリッパ卓球やプロフィールトーク、フリートーク等を実施。 参加者 35名（交際成立数：5組）

3 ふれあい・いきいきサロン運営事業

(1) ふれあい・いきいきサロン運営事業

【市受託事業】

地域で生活している高齢者等と地域のボランティア等が気軽に集まり、地域の介護予防の拠点として、世代間交流などのサロン活動を通して心身機能の維持向上を図ることを目指しサロン事業を実施した。また、サロンの介護予防メニューの開発及び効果測定方法を検討するため、介護予防推進チームを設置した。

① 登録者状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

	登録数	備考 (内訳)	
利用者 (60 歳以上)	8,409 名	60 - 64 歳	387 名
		65 - 69 歳	1,207 名
		70 - 74 歳	1,962 名
		75 - 79 歳	1,926 名
		80 - 84 歳	1,781 名
		85 歳以上	1,146 名
活動援助員	1,902 名		
講師	607 名		

② 活動状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

	活動状況	備考 (内訳)	
サロン数	250 サロン	第 1 ブロック	13 サロン
		第 2 ブロック	44 サロン
		第 3 A ブロック	13 サロン
		第 3 B ブロック	13 サロン
		第 4 ブロック	20 サロン
		第 5 ブロック	25 サロン
		第 6 ブロック	41 サロン
		第 7 ブロック	26 サロン
第 8 ブロック	55 サロン		
開催回数	6,576 回		
延利用者数	107,668 名		
平均利用者数	16.4 名		

③ サロン経理調査

実施箇所	市内全サロン 250 サロン
調査期間	平成 26 年 4 月 1 日 ~ 6 月 30 日

④ 研修会等の開催

ア. 活動援助員研修会

項 目	内 容 等
開 催 日	平成 27 年 3 月 2 日
会 場	市総合福祉センター 1 階 大会議室
延参加者	420 名 (サロン代表者、活動援助員等)
内 容	演題 「地域の絆で～職“住み続けたい街を”つくる」 講師 田中 きよむ氏 (高知県立大学社会福祉学部教授)

イ. サロン登録講師指導体験会

項 目	内 容 等
開催回数	25 回 (平成 26 年 6 月 19 日～10 月 27 日)
会 場	市総合福祉センター、北条社会福祉センター 外
延参加者	589 名 (サロン代表者、活動援助員等)
内 容	○スイーツデコ ○ガラスペイントアート ○沖縄三線・民謡 ○足裏健康法 ○ニュースポーツ&レクリエーション ○UVレジンアクセサリー 等

⑤ 各サロン (地区) 諸会議等の開催

ア. 諸会議等

No	項 目	地区数	回数
1	サロン代表者会	5 地区	41 回
2	活動援助員研修会	10 地区	12 回
3	サロン活動紹介・情報交換会	7 地区	11 回
4	他団体との情報交換会	22 団体	113 回

イ. 出前健康講座

松山市保健所と協働し、健康についての講座を実施。

No	テーマ	サロン数	参加者数
1	高齢者向けの運動	9 サロン	139 名
2	高齢者の健康づくり	6 サロン	92 名
3	健康・長寿の秘訣は毎日の食事にある	3 サロン	45 名
4	心の健康づくりについて	2 サロン	30 名
計		20 サロン	306 名

⑥ 松山市ふれあい・いきいきサロン介護予防推進チーム会議

	開催日 / 会場	内容
第1回	平成 27 年 3 月 12 日 市総合福祉センター	議題 (1) 議長・副議長の選任について (2) 介護予防強化促進モデル事業について ・事業の概要説明 ・介護予防メニュー説明について
第2回	平成 27 年 3 月 19 日 聖カタリナ大学	議題 (1) 介護予防モデルメニューづくりについて ・介護予防効果の測定可能なメニューの選定 (2) 介護予防ボランティア養成講座について
検討会メンバー		7 名 (学識経験者、地区社協、サロン、市担当課、市社協)

⑦ サロン農園事業

地元農家の協力を得て、遊休農地等の活用と男性利用者の拡大を図るため、サロン農園を実施した。

実施サロン数	13 サロン
--------	--------

⑧ 広報啓発等

啓発方法	啓発内容等	
「松山市ふれあい・いきいきサロン通信」の発行	発行回数	12 回
	発行部数	350 部 (サロン関係者等への送付)
ふれあい・いきいきサロン実践事例集 web サイト版の運営	250 サロンやサロン農園の活動状況及び「サロン通信」を掲載	
介護予防パネルの作成	うつ予防、閉じこもり予防、運動機能の向上、口腔ケア等介護予防パネルの作成 (A1 サイズ 6 枚)	
サロン作品展	作品展	「若草福祉まつり 2014」 期間 平成 26 年 10 月 4 日・5 日 会場 市総合福祉センター 3 階
	ロビー展	期間 平成 26 年 10 月 6 日～10 月 30 日 会場 市総合福祉センター 1 階 ロビー
		期間 平成 26 年 10 月 28 日～11 月 28 日 会場 北条社会福祉センター 1 階 ロビー

⑨ 活動機材の貸出

貸出機材	保有数	貸出件数
レクリエーション用具等	68 種類 100 個	326 件
プロジェクター・DVD 等	33 タイトル 94 枚	82 件

⑩ 絵本を通じた世代間交流

地区	日時・会場	参加者
雄郡	8 回 (平成 26 年 5 月 15 日～ 平成 27 年 2 月 24 日) 雄郡公民館、土居田公民館 双葉小学校、雄郡主学校等	高齢者 (ふれあい・いきいきサロン等) 248 名 子育てサロン (未就園児) 42 組 小学生 (双葉小・雄郡小) 439 名 園児 (ゆめのもり保育園) 41 名

高浜	1回（平成26年7月4日） 美浜公民館	高齢者（サロン美浜） 園児（港山保育園）	23名 31名
味生	7回 （平成26年7月19日～ 平成27年3月31日） 南斎院集会所、児童クラブ しいのみ公民館等	高齢者（ふれあい・いきいきサロン等） 小学生（味生第2小・児童クラブ） 園児（ひよこ保育園）	129名 114名 24名
余土	2回 （平成26年8月5日～8日） 市坪公民館、さくら小学校	高齢者（ふれあい・いきいきサロン等） 小学生（児童クラブ）	25名 59名
清水	1回（平成26年8月23日） しいのみ集会所	高齢者（みどりサロン） 小学生（児童クラブ）	14名 16名
浮穴	1回（平成26年10月22日） 浮穴集会所	高齢者（さくら会サロン） 園児（浮穴保育園）	25名 26名
素鷲	1回（平成27年3月10日） 八雲保育園	高齢者（湯渡サロン） 園児（八雲保育園）	13名 30名
計	21回	1,257名・42組 （高齢者477名・小学生628名・園児等152名等）	

4 いきがい交流センターしみず管理運営事業

(1) いきがい交流センターしみず管理運営事業

【市受託事業】

小学校の余裕教室等を活用し、高齢者に対し社会的孤立感の解消と心身機能の向上を図るとともに、清水地区を中心とした住民の主体的運営による福祉・文化・レクリエーション等の学習及び異世代交流事業等を実施し、福祉・学習コミュニティの形成と学社融合に寄与した。

① 地域交流事業

項目	「友遊しみず」	「交流授業」
対象	介護保険対象外の概ね65歳以上の方	清水小学校児童
開催回数	86回（毎週月・木曜日 10:00～15:00）	49回
延利用者数	1,218名（1回あたり14.2名）	2,278名（清水小児童・教職員・大学生等）

② 講座等の開催

行事名	開催日	延参加者	内容
シニアライフ講座	8回 （平成26年5月28日 ～7月16日）	105名	・伊予山の辺の道を歩こう！ ・いきいきコミュニケーション ・成年後見制度について ・介護保険制度と高齢者の福祉サービスについて等8テーマ
シニアサポート講座	9回 （平成26年10月15日 ～12月10日）	67名	・認知症の人との付き合い方～認知症の介護～ ・財産管理と遺言 ・終活のススメ～心の遺言ノートをつくろう～等9テーマ

パソコン教室	15回 (平成26年10月17日 ～平成27年2月13日)	146名	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンの基本操作 ・文書作成 ・Excelの基本操作 ・カレンダー作成等7テーマ
--------	-------------------------------------	------	---

③ 清水地区社協への協力（主な協力事業）

項目	延利用者数
清水地区社協業務・しみず祭等	1,650名
市社協事業、地区社協会議等	312名
ふれあい教室（絵手紙・書道等9教室等）	3,587名
合計	5,549名

5 社会福祉従事者研修事業

(1) 同行援護従業者養成研修事業（一般課程）

【自主事業】

視覚障がい者の外出時において、移動介護等に必要とされる知識・技術等の研修を実施し、同行援護従業者の養成を行った。

受講者	修了者	講義	演習
8名	8名	12時間	8時間

6 要介護認定等訪問調査事業

(1) 要介護認定訪問調査事業

【市受託事業】

松山市及び他市町村等からの委託により、介護支援専門員が要介護認定を受けようとする被保険者を訪問面接し、公平で適正な介護認定を行うため、心身の状況や置かれている環境等の調査を行った。また、医師の意見書等の送付・回収を行い、委託先（行政）へ提出した。

調査内容	依頼件数	実施件数	完了件数
要介護認定訪問調査【市受託事業】	29,164件	27,972件	28,142件
生活保護受給者身体状況訪問調査【市受託事業】	242件	235件	235件
住所地特例認定訪問調査【他市町村等受託事業】	816件	724件	724件

*依頼・実施・完了件数の相違については、年度末申請分の調査が次年度実施となること等から発生

(2) 障害支援区分認定調査業務委託事業

【市受託事業】

障害支援区分認定調査員が障害支援区分の認定を受けようとする申請者を訪問面接し、公平で適正な障害支援区分を行うため、心身の状況や置かれている環境等の調査を行った。また、医師の意見書等の送付・回収を行い、委託先（行政）へ提出した。

調査内容	依頼件数	実施件数	完了件数
障害支援区分認定訪問調査	1,078件	1,104件	1,104件

*依頼・実施・完了件数の相違については、年度末申請分の調査が次年度実施となること等から発生

7 法人成年後見事業

(1) 法人成年後見事業

【自主事業】

認知症等によって判断能力が不十分な方を対象に、権利擁護及び生活の質の向上を図るため、法的に権限が与えられた代理人（成年後見人等）を受任し、財産管理や身上監護を行った。

① 受任件数

	被後見人数				合 計
	市長	親族	本人	職権	
後 見	13 件 〔 新規 3 件 終了 4 件 〕	3 件	1 件	1 件	18 件 〔 新規 3 件 終了 4 件 〕
保 佐	—	—	1 件	—	1 件
補 助	—	—	—	—	0 件
合 計	13 件 〔 新規 3 件 終了 4 件 〕	3 件	2 件	1 件	19 件 〔 新規 3 件 終了 4 件 〕

*〔 〕は、平成 26 年度新規受任及び終了件数

② 法人成年後見事業支援員活動状況

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

生活支援員登録者数	延活動回数	延活動時間
6 名 (新規：1 名)	134 回	313.5 時間

(2) 市民後見推進事業

【市受託事業】

住民参加による市民後見活動を推進することにより、認知症高齢者や障がい者の権利擁護に寄与することを目的に、市民後見人の養成を行った。

① 講座等の開催

講座名	開催日 / 会場	延参加者	内 容
法人成年後見事業支援員等フォローアップ研修会	1 回 (平成 26 年 11 月 26 日) 市総合福祉センター	6 名	演題 「被後見人死亡に伴う流れと実務について」 講師 松崎 潔氏 (株式会社ムラタ取締役副会長)
成年後見制度・市民後見人啓発事業研修会	2 回 (平成 26 年 10 月 31 日・ 11 月 20 日) 中島ふれあいセンター 北条社会福祉センター	113 名	平成 26 年度成年後見制度・市民後見人啓発事業研修会 ～認知症高齢者や知的・精神障がい者を守るために～ 演題 「詳しく知ろう！成年後見制度」 講師 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポートえひめ
市民後見人養成講座(基礎 / 実務編)	7 日間 (平成 26 年 12 月 3 日～ 2 月 25 日) 市総合福祉センター 市内福祉施設等 3 ヶ所	9 名	「高齢者、障がい者の権利擁護」外 22 テーマ 体験実習 (高齢者、知的障がい者、精神障がい者)

8 広報・啓発事業

(1) 福祉大会事業

【市受託事業】

多年にわたり福祉活動に功績のあった方々を表彰するとともに、関係者の相互理解と連携促進を図るため開催した。

項目	内容等
名称	平成 26 年度 松山市福祉大会
日時	平成 26 年 9 月 3 日
会場	松山市民会館 大ホール
参加者	約 1,700 名（福祉関係者）
内容	○表彰 191 名・43 団体 ○講演 演題：共に生きていこうとする気持ち 講師：渡辺 りえこ氏（サイン[手話]シンガーソングライター）

(2) 福祉定期講座事業

【市受託・指定管理事業】

福祉意識の高揚、障がい者への理解、ボランティア活動への参加促進を図るため、福祉活動に興味を持つ市民に対し、福祉啓発の一環として各種福祉講座を開催した。

講座名	実施回数	修了者数
点字	初級（20 回）・中級（20 回）	初級 6 名・中級 5 名
手話（午前）	入門（18 回）・基礎（22 回）	入門 25 名・基礎 19 名
手話（夜）	入門（18 回）・基礎（22 回）	入門 29 名・基礎 19 名
朗読	初級（12 回）・中級（13 回）	初級 13 名・中級 12 名

9 社会福祉施設等支援事業

(1) 介護サービス事業者調査事業

【市受託事業】

介護サービス事業者へ情報の提供や助言等を行い、サービスの質の確保と向上、高齢者虐待の防止、適正な介護報酬請求等の理解を促進し、効率的・効果的な介護サービスの提供及び質の向上を図るため、グループホーム等の地域密着型サービス事業者を訪問した。

- ① グループホーム等の処遇調査（高齢者虐待防止、身体拘束ゼロに向けて）、訪問、運営推進会議への参加等

対象施設	設置数	訪問施設数	延訪問回数
グループホーム	114 ヶ所	88 施設	155 回
小規模多機能型居宅介護事業者	51 ヶ所	36 施設	82 回
小規模特養施設	9 ヶ所	5 施設	13 回
認知症対応型通所介護事業者	19 ヶ所	10 施設	34 回
夜間訪問介護センター	1 ヶ所	0 施設	0 回
複合型サービス	2 ヶ所	2 施設	4 回
合計	196 ヶ所	141 施設	288 回

② 集団・テーマ別研修の実施

研修名	開催日	延参加者	内 容
集団研修	4回 (平成26年7月29日～ 平成27年1月23日)	92名	・認知症ケアのための研修 ・介護職員スキルアップ研修 ・ケアプラン作成研修 ・介護職員技術研修
介護サービス事業者等地域ブロック別研修会 (小規模多機能施設出前講座)	3回 (平成26年5月15日～ 平成27年2月16日)	318名	・西地区「虐待対応講座」 ・北条地区「音楽療法」 ・石井・久谷「事例検討の進め方」

(2) ケアプラン評価等事業

【市受託事業】

ケアプラン検討会において事業者等のケアプランを検証することにより、介護保険制度の要である介護支援専門員のケアマネジメント能力の向上及び居宅サービス計画の質的向上を目指して開催した。

項 目	内 容 等
開催回数	11回
出席者	検討委員4名外、行政及び市社協職員
評価対象 ケース	19ケース 内訳 居宅介護支援事業所 16ケース 地域包括支援センター 3ケース *松山市において対象事業所を選択
主な検証 内容等	① 利用者の生活状況の正確な把握と記載方法 ② インフォーマルサービスの導入等、自立支援に向けた個別性のあるケアプラン作成 ③ 利用者の課題・問題解決に向けた具体的な目標設定 ④ 病状悪化や疾病予防のための生活改善に向けた支援や医療との連携方法 ⑤ 利用者へのサービス事業所選択時における情報の提示や事業者への説明の徹底等

10 地域生活支援事業【事業移管】

(1) 手話生活相談事業

【市受託・指定管理事業】

手話通訳や要約筆記の専門的知識と技術を持つ職員が市内に居住する聴覚障がい児者とその家族及び関係者等からの相談に応じ、聴覚障がい者等が自分に誇りを持ち一社会人として地域の中で生活していけるよう地域・社会へ働きかけを行うとともに、松山市等の関係機関と連携を取りながら総合的支援を行った。

① 相談件数

	来所	電話・Fax	電子メール	関係機関	合計
件数	1,128件	985件	502件	2,324件	4,939件

② 支援内容

	福祉サービスの利用等	障がいや病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒安定	保育・教育	家族関係・人間関係
件数	540件 (540)	40件 (40)	463件 (463)	189件 (187)	45件 (45)	110件 (110)

	家計・経済	生活技術	就 労	社会参加・余暇活動	権利擁護	手話・要約筆記関係
件数	130件 (130)	197件 (197)	146件 (146)	338件 (338)	13件 (13)	829件 (829)

	コミュニケーション	啓発活動	講演会等へ通訳を紹介	その他	合計
件数	590件 (590)	231件 (231)	705件 (705)	373件 (373)	4,939件 (4,937)

* () 内は解決に至った件数。

(2) 手話通訳者設置事業

【市受託・指定管理事業】

松山市役所庁舎内に手話通訳者を設置し、聴覚障がい者等の福祉の増進を図るため、聴覚障がい者等と各課職員の意思疎通の支援を行った。

	身体障害者手帳等	補装具等	日常生活用具等	施設	生活保護	医療保険	年金手当	職業	教 育	住 居	公 租 公 課	窓 口 手 続 等	そ の 他	合計
件数	49件	27件	74件	0件	16件	244件	118件	36件	1件	49件	55件	309件	336件	1,314件

(3) 意思疎通支援事業

【市受託・指定管理事業】

聴覚障がい者等の社会生活における意思疎通を円滑にし、社会参加を促進するため手話通訳者、要約筆記者を派遣した。

① 登録手話通訳者・要約筆記者の派遣

	個人に対する派遣										大会等派遣	合計
	介 護 保 険	医 療	公 的 機 関	学 校	大 会 行 事	研 修 ・ 講 座	障 害 者 総 合 支 援 法	冠 婚 葬 祭	そ の 他	小 計		
件数	1,945件	3,347件	155件	69件	68件	21件	110件	24件	479件	6,218件	152件	6,370件

② 登録手話通訳者・要約筆記者研修会

項目	内容等
開催回数	8回（平成26年4月7日～平成27年3月16日）
会場	市総合福祉センター
テーマ	「意思疎通支援事業について」、「医療場面模擬通訳」、「医療場面模擬通訳の振り返り」、「介護の通訳」、「講演通訳実習」等8テーマ
延参加者	352名

③ 登録通訳者の健康診断

頸肩腕障害を予防することを目的として、登録手話通訳者・要約筆記者の健康診断を実施した。

項目	内容等
期日	平成27年2月3日～26日
受診人数	29名（手話通訳15名、要約筆記者5名、手話・要約筆記者9名）

(4) 意思疎通支援者養成事業

【市受託・指定管理事業】

① 養成講座の実施

聴覚障がい者等の福祉に理解と熱意のある者を対象に、手話通訳や要約筆記の知識と技術の習得や倫理の指導を行い、手話通訳者、要約筆記者を養成するため、各種講座を開催した。

講座名	実施回数	修了者数
手話通訳者養成講座		
基礎フォローアップ講座	午前（40回）・夜間（40回）	午前（16名）・夜間（19名）
手話通訳 I	午前（36回）・夜間（36回）	午前（13名）・夜間（14名）
実践課程	午前（21回）・夜間（21回）	午前（7名）・夜間（17名）
医療・介護従事者向け手話講座	40回	8名
要約筆記者養成講座	午前（44回）・夜間（44回）	午前（22名）・夜間（13名）

② 全国統一要約筆記者認定試験の実施

要約筆記者養成講座の修了者（見込み含む）に対し、全国統一要約筆記者認定試験を実施することにより、登録通訳者の確保を図った。

項目	内容等
期日	平成27年2月22日
会場	市総合福祉センター
受験者数	17名（内合格者 5名）

(5) 聴覚障害者等生活訓練事業

【市受託・指定管理事業】

在宅の聴覚障がい者等に対し、日常生活に必要な知識や技術を身に付けるための訓練や指導を行うことにより、住み慣れた地域における生活能力を高め、社会参加の促進を図った。

① 利用状況

行事名	開催日	延利用者	内容
生活支援訪問	29回 (平成26年4月10日 ～平成27年3月27日)	61名	制度の情報提供や生活支援 ・結婚詐欺 ・暴力団トラブル ・癌入院 ・介護認定 ・境界線トラブル 等
中途失聴者・ 難聴者の手話 講座	昼の部 40回 夜の部 40回 (平成26年4月15日 ～平成27年3月27日)	628名	手話学習と仲間づくり ・暮らしに関する手話 ・冠婚葬祭に関する手話 等
暮らし セミナー	12回 (平成26年4月21日 ～平成27年3月9日)	185名	暮らしをテーマとしたセミナー ・口腔ケア ・被災地支援 ・自転車のマナー ・認知症 ・ストレッチ 等